

みずほCustomer Desk Report 2022/07/20号(As of 2022/07/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	138.24 AUD/USD
TKY 9:00AM	138.27	1.0148	140.34	1.1944	0.6812
SYD-NY High	138.39	1.0269	141.44	1.2044	0.6912
SYD-NY Low	137.38	1.0120	139.72	1.1926	0.6803
NY 5:00 PM	138.20	1.0221	141.30	1.1997	0.6901

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	31,827.05	754.44	日本2年債	▲0.0800%	▲0.0200%
NASDAQ	11,713.15	353.10	日本10年債	0.2400%	0.0100%
S&P	3,936.69	105.84	米国2年債	3.2406%	0.0724%
日経平均	26,961.68	173.21	米国5年債	3.1586%	0.0564%
TOPIX	1,902.79	10.29	米国10年債	3.0275%	0.0391%
シカゴ日経先物	27,400.00	455.00	独10年債	1.2715%	0.0610%
ロンドンFT	7,296.28	73.04	英10年債	2.1755%	0.0200%
DAX	13,308.41	348.60	豪10年債	3.5320%	0.0870%
ハンセン指数	20,661.06	▲185.12	USDJPY 1M Vol	11.80%	▲0.37%
上海総合	3,279.43	1.33	USDJPY 3M Vol	11.71%	▲0.22%
NY金	1,710.70	0.50	USDJPY 6M Vol	11.55%	▲0.17%
WTI	104.22	1.62	USDJPY 1M 25RR	▲0.99%	Yen Call Over
CRB指数	285.47	▲1.07	EURJPY 3M Vol	13.28%	▲0.30%
ドルインデックス	106.68	▲0.68	EURJPY 6M Vol	13.14%	▲0.20%

東京	東京時間のドル円は138.27レベルでオープン。先週末(15日)に7月FOMCにおける100bp利上げ期待が後退したことを引き継ぎ軟調推移。仲値前に138.39まで上昇したもののその後は上値は重く138円割れまで下落。その後も上値重く137.96レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、137.96レベルでオープン。ユーロ主導でドル高の巻き戻しが進む中ドル円は下落。朝方こそ138.02をつける場面もあったが、その後は一本調子で137.38まで売られる。結局137.55レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では引き続き27日のFOMCでの100bpの利上げ期待が後退したことや、今週木曜のECBで50bpの利上げの可能性もあるとのレポートを受け、ドル売りが継続したことからドル円は137.38まで下落し、137.55レベルでNYオープン。朝方は米6月住宅着工件数が予想を下回ったが、前回分が上方修正され、ドル円の反応は限定的でとなり137.60付近での推移が続く。その後はロシアが21日からフルドストリーム1を通じたガスの供給を再開するとの報道を受けユーロ円が上昇する展開や、米短期金利が上昇する動きを受けたドル買いも強まり、ドル円はじりじりと138.25まで戻し、138.20レベルでクロスした。一方、海外市場でドル売りが継続したことから1.0269まで上昇するがIMFのレポートにて、ロシアがヨーロッパへのガスの供給を止めるとハガリー、スロバキア、チェコ等の国のGDPが最大6%低下し、オーストリア、ドイツ、イタリアでも重大な影響があるとの見解が示されたことなどからやや反落し、1.0254レベルでNYオープン。朝方は、1.0225まで反落するが、前述のフルドストリーム1再開の報道を受け1.0265まで戻す。午後は、ロシアからの天然ガスの独輸入大手が、今月25日までに独政府からの支援を受けないと重大な資金問題に陥るとの報道もあり、上値を抑えられ、1.0221レベルでクロスした。

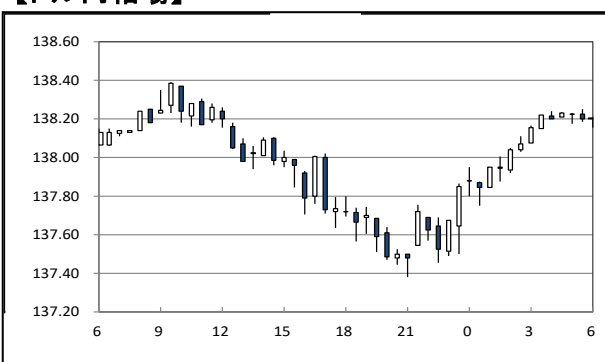
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月19日	15:00	英 週平均賃金3ヵ月(前年比)	6月 4.3%	4.3%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	6月 0.8%/8.6%	0.8%/8.6%
	21:30	米 住宅着工件数	6月 1559k	1580k
	21:30	米 建設許可件数	6月 1685k	1650k

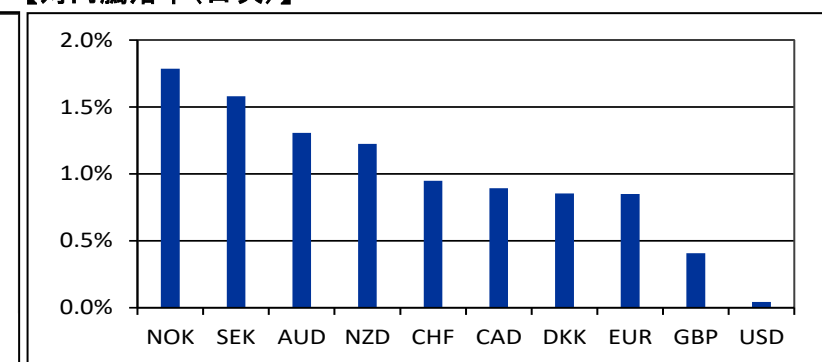
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月20日	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	6月 0.7%/9.3%	0.7%/9.1%
	15:00	独 PPI(前月比/前年比)	6月 1.5%/33.7%	1.6%/33.6%
	23:00	米 中古住宅販売件数	6月 5.35m	5.41m
	23:00	欧 消費者信頼感・速報	7月 -24.9	-23.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	137.20-138.70	1.0150-1.0300	140.50-142.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上値の重い展開が続いた。138.27レベルでオープン後、仲値前にドルが買われ138.39まで上昇するも、7月FOMCでの100bp利上げ期待の後退により、米長期金利が低下する中ドル売り優勢のまま、海外時間へ。米6月住宅着工件数の市場予想を下回る結果にドル円は上値の重い展開が続いた後は米短期金利上昇を受け、ドル買いが強まり138.20レベルでクロスした。

本日のドル円も上値の重い展開を予想する。100bp利上げ期待の後退と、昨日の米6月住宅着工件数の市場予想を下回る結果を受け、ドル売り優勢の地合いが続くだろう。また本日は米MBA住宅ローン申請指数の発表も控えており前回結果を下回ることが想定されるが、米景気動向を見極めるうえでこちらの内容にも注目しておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・木村